

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財) 全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2021年9月30日
派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	愛知県知立市役所	代表者名	林 郁夫
担当者部署	企画部	連絡先電話番号	0566-95-0145
担当者役職	係長	担当者氏名	鈴木 三悦子
住所	4728666 愛知県知立市広見三丁目1番地		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	千葉 大右
評価	とても良い
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	自団体の状況や今後のスケジュールなど、隠すことなくお話いただいたことが親近感が湧き大変話しやすかった。また、機器更新のスケジュールが似ていたので具体的に話が進められた。同じ自治体の職員ということもあり、現実的な話が聞けて良かった。
アドバイザーへの要望事項	

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2021年9月24日	14時00分	15時00分		60
	派遣形態	支援・助言(オンライン)			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	掲載許可
------	------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	職員	6人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	職員の知識・経験不足によりベンダー主体の方針に偏っている傾向にあるため、令和7年度の情報システム標準化に向けての方針が定まらず、準備すべき具体的事項がわからない。また、クラウドサービスを利用する際の個人情報の取り扱いについて国のガイドラインの線引きが不明瞭なため、どのようなクラウド等を利用すればよいか。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	直近の課題である情報システム標準化や自治体クラウドについて、当市の各システム更改スケジュールを念頭においたユーザー主体の最適な移行を目指したい。クラウドサービスを安全に利用するために他団体の事例や考え方を聞き、導入する際の参考にしたい。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	アドバイザーの千葉様の所属団体と、当市の機器更新スケジュールが似通っており、今後のスケジュールの参考になった。クラウドサービスの利用では、申請と保管についてセキュリティポリシー上のアドバイスを受けた。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	具体的に改善したことはまだないが、全体的にこの自治体も同じような課題を抱え、行政を運営していることがわかり心強い支援を受けた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	特になし
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	特になし	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 情報担当部門のみで支援を受けたため、アンケートは行っていません。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	事業完了
事業の最終的な目指す姿		

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

